

東広島市テニス協会の登録選手の皆様へ

都市対抗代表選手の費用負担について

2022年7月31日  
東広島市テニス協会  
会長 佐々木 正博

2023年度より都市対抗代表チームの選考方法が変更となります。

(1) 代表チーム選考方法

現状 国体選手強化のための2010年度より実施

- ①一般男子、女子は国体選手が都市対抗の選手となる
- ②ベテラン男子(45,55)、女子は広島県予選により選手を決める
- ③一般男子、女子、ベテラン男子(45,55)、女子の代表選手が多い市のテニス協会が代表となる。

今後 国体選手の過密スケジュールを解消するため変更する。

各市町テニス協会による団体戦により優勝チームが代表となる。  
一般男子シングルス、ダブルス、一般女子シングルス、ダブルス  
ベテラン男子ダブルス(45,55)、ベテラン女子 計7ポイント

(2) 費用負担について

現状 都市対抗代表選手の経費は東広島市テニス協会と代表選手とで費用を折半して負担する。また学生の場合は東広島市テニス協会が3/4と代表選手1/4の費用負担とする。

今後 東広島市テニス協会は大会エントリー費を負担し、その他経費は選手が負担する方法に見直し致します。

2006年に東広島市が第30回全日本都市対抗テニス大会に出場した際に多くの皆様から頂いた寄付金と毎年の積立金により代表選手の経費を負担しております。

全国大会への出場経費は100万円から150万円です。東広島市テニス協会の財政の中では折半で費用負担を継続することは難しい状況であります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◆実施時期

2023年度の都市対抗代表チームより(2023/2/26 東広島市都市対抗予選)

— 以上 —